

令和7年度 7月定例会会議録

- ◎開催日時 令和7年7月30日（水） 午後3時30分～午後5時00分
◎場所 伊那市役所 庁議室
◎出席委員 福與教育長、北原教育長職務代理者、黒河内教育委員、宮坂教育委員、中村教育委員
◎欠席委員 なし
◎出席職員 高嶋教育次長、唐澤学校教育課長、矢澤教育環境整備課長、柴生涯学習課長、北澤市誌編さん室長、小島社会教育指導員、小松指導主事、高嶋指導主事、村松こども部長、澁谷こども政策課長、宮下子育てサポート課長、北原教育総務係長

1 開 会

2 あいさつ 教育長

- ・すべての学校が夏休みに入った。8月2日には伊那まつりが予定されているが、教育委員会が主催するイベントも、公民館等を会場にした「おいで塾」「中学生の自習室」、また、「ICTサマーキャンプ」等が予定されている。また、秋の「キャリアフェス」の準備が進められ、実行委員会等も開催予定である。例年になく暑さが続いているが、普段できない体験をして、自らのモチベーションを高めることができればと考えている。学校の先生方についても、こうした時期を利用して、リフレッシュするとともに研修、研究に充てていただければよいと考えている。
- ・お盆には、各地で「二十歳のつどい」が開催される。伊那市全体で、キャリアフェスが始まった時の子どもたちが対象。少し違った二十歳のつどいになるのかという期待も少し持っている。教育委員の皆様には大変お世話になるが、よろしくお願いしたい。
- ・教育委員会連絡協議会の総会・研修会、市内8小学校の運動会、主幹指導主事の学校訪問等に対応いただき、改めて感謝申し上げる。

3 委員のひと言 中村委員

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・6月30日に、高遠町総合支所の開庁式に出席した。式典では、高遠中の吹奏楽部の生徒たちが演奏をしており、合唱と合わせて色を添えてくれた。昨年の長谷総合支所の開庁式における長谷中の生徒の太鼓演奏もそうであったが、地域あつての学校、学校あつての生徒と強く感じた。
- ・同日、上の原保育園のすぐ隣の旧陸軍伊那飛行場格納庫の発掘調査現場を視察した。戦争遺構としてどのような形で残せるのか研究・検討を重ねていきたい。
- ・7月4日は、第1回伊澤修二記念音楽祭実行委員会、7月9日は、春の高校駅伝実行委員会総会であった。「伊澤修二記念音楽祭」は来年度は第40回、「春の高校駅伝」は第50回の節目を迎える。記念の会に向け、丁寧な準備を進めていきたい。
- ・7月8日は、第100回記念伊那美術展の視察、7月12日に授賞式、記念式典、祝賀会に出席した。多くの大作が文化会館に展示されており見応えがあった。特に高校生の豊かな発想の作品が心に残っている。100年を迎える美術会は少ないとのこと。伊那の地で美術を愛し応援してきた方々の足跡が、この100年につながってきたと改めて感じた。会長さんの話で、会を長く牽引してきたのは、先生達、教員とのことだった。美術教師が率先して力を尽くしてきた。同じことが科学や歴史の分野でもいえると改めて思った。先生方が専門性を高める時間

を取ることができていければ良いと感じている。

- ・ 7月 15 日は、上伊那総合技術新校再編実施計画懇話会があった。県教委から新校の学びについての話があった。開校時の募集学級数を 6 学級とし、内訳を農業 3 学級、工業 2 学級、商業 1 学級とする想定が示された。学びの柱として、農業・工業・商業の融合した学びと地域とつながる学びが提案され、学科を越えた授業や、地域企業との連携を通じて、専門性を深めつつも連携を重視する考えが示された。参加者からは、学級数削減や専門性が薄まることに対して懸念の声があがったが、生徒数が減少していくなかでも、学びを薄めていくことがないように、進めていきたいという旨の県教委の答弁であった。
- ・ 7月 18 日は、5 月にフィンランド視察に行かれた皆さんの報告会があった。それぞれが感じたフィンランドの話をしてくれた。同じ国、同じ場所に行ったにもかかわらず、全員の視点が違う、これが、フィンランドの様子を立体的に捉えることができ有意義であった。8 月には校長会で、有賀校長先生、山本地域おこし協力隊員の話聞く機会を予定しているが、しっかり学ぶ場としたいと思う。
- ・ 7月 22 日は、高遠城跡保存活用計画策定委員会があり、最終案がまとまった。様々な視点から、笹本委員長をはじめ委員の皆様から、多くの意見をいただき、一つの物にまとまった。これから公にし、計画に沿って進めていく一歩手前まできたところ。南曲輪庭園跡の調査に期待が膨らんでいる。
- ・ 7月 24 日は、医師会との懇談会があった。市内の開業医の先生方が減少してきているが、そうした中で、校医の皆さんには各学校の子どもたちがお世話になっていると実感した。感謝申し上げたい。

第 2 報告事項

(1) 令和 7 年度 二十歳のつどい計画について

- ・生涯学習課長から、資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(2) 人権同和教育事業について

- ・社会教育指導員から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(3) 市誌編さん事業の進捗状況について

- ・市誌編さん室長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(4) 来月以降の文化施設の行事日程について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(5) 共催・後援について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

5 その他

(1) 来月の日程について

(2) 9 月以降の主な行事予定について

(質問・意見なし)

6 閉 会